2025年　M5　脳神経内科臨床実習

第1週目　症例報告書

　　　　　グループ　　学生番号　　氏名

患者イニシャル：　　・　　　性別：　　　　年齢：　　　歳　（担当医　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 主　訴： |
| 既往歴： |
| 家族歴： |
| 社会歴・最近の生活状況： |
| アレルギーの有無： |
| 飲酒：　　　　　　　　　喫煙： |
| 現病歴： |

一般身体所見

身長：　　　cm　　 体重：　　　kg

血圧：　　　／　　　mmHg 脈拍：　　　拍／分

結膜： 頸部リンパ節：

頸部血管雑音： 甲状腺：

呼吸音： 心音：

腹部： 浮腫：

神経学的所見

1. 意識：GCS JCS
2. 高次脳機能

利き手：

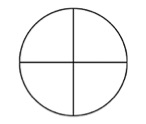
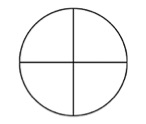
空間無視，記憶障害，失語，失行，失認，失算などの有無

3.　脳神経（［ ］内は選択）

　　 Ⅰ) 嗅神経（問診で確認）

II）視神経

視力：［明らかな低下なし、著明な低下（左右：指数弁、光覚弁、全盲）］

視野：　　　　　　　欠損あればその領域を斜線で図示　右　左

III，IV，VI）動眼神経，滑車神経，外転神経

瞳　　孔：右）　mm、左）　mm、　縮瞳(2mm以下)・散瞳(5mm以上)の有無

対光反射：右）［迅速、遅鈍、消失］　　左）［迅速、遅鈍、消失］

眼球運動：正常(0)〜完全麻痺(-4)の5段階で記載 　 眼振：○ なし、→・← 水平性

 回旋性など

　　　右　　　　　　　　　　　　　　　　　左　　 右　　　　　　　 左

輻輳（両眼球の内転•縮瞳を観察）： 　　　眼瞼下垂の有無：

V）三叉神経

感覚枝　触覚：　　　　　　　　痛覚：

運動枝：（咬筋・側頭筋）

VII）顔面神経

運動枝

前額しわ寄せ：　　　閉眼（まつげ徴候の有無）：　　口角挙上/鼻唇溝：

感覚枝：（舌前2/3の味覚、問診）

VIII）内耳神経　聴力

IX，X）舌咽・迷走神経：軟口蓋・咽頭後壁の動き

XI）副神経：胸鎖乳突筋・僧帽筋

XII）舌下神経：舌の偏倚、萎縮、線維束性収縮の有無

構音障害： 　嚥下障害：

1. 運動系　（［ ］内は選択）

筋トーヌス［正常、亢進（痙縮、筋強剛）、低下］

　　　　　　亢進時はその部位　［頸部、右上肢、左上肢、右下肢、左下肢］

筋萎縮 ［有　無］　　　不随意運動（振戦、アステリキシスなど） ［有　無］

Barré徴候（上肢）：　　　Barré徴候（下肢）：　　　下肢Mingazzini徴候：

徒手筋力テスト（MMT、0〜5の6段階で評価）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 三角筋 | 上腕二頭筋 | 上腕三頭筋 | 手根伸筋群 | 手根屈筋群 | 母指/小指対立筋 |
| 右 |  |  |  |  |  |  |
| 左 |  |  |  |  |  |  |
|  | 腸腰筋 | 大腿四頭筋 | 大腿屈筋群 | 前脛骨筋 | 下腿三頭筋 |  |
| 右 |  |  |  |  |  |  |
| 左 |  |  |  |  |  |  |

5.　反射

腱反射（−：消失、±：減弱、＋：正常、⧺：亢進、⧻：著明に亢進の5段階で記載）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 下顎 | 上腕二頭筋 | 橈骨 | 上腕三頭筋 | 膝蓋腱 | アキレス腱 |
| 右 |  |  |  |  |  |  |
| 左 |  |  |  |  |  |

病的反射（陰性[-]か陽性[+]かで記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | Hoffmann | Trömner | Babinski | Chaddok |
| 右 |  |  |  |  |
| 左 |  |  |  |  |

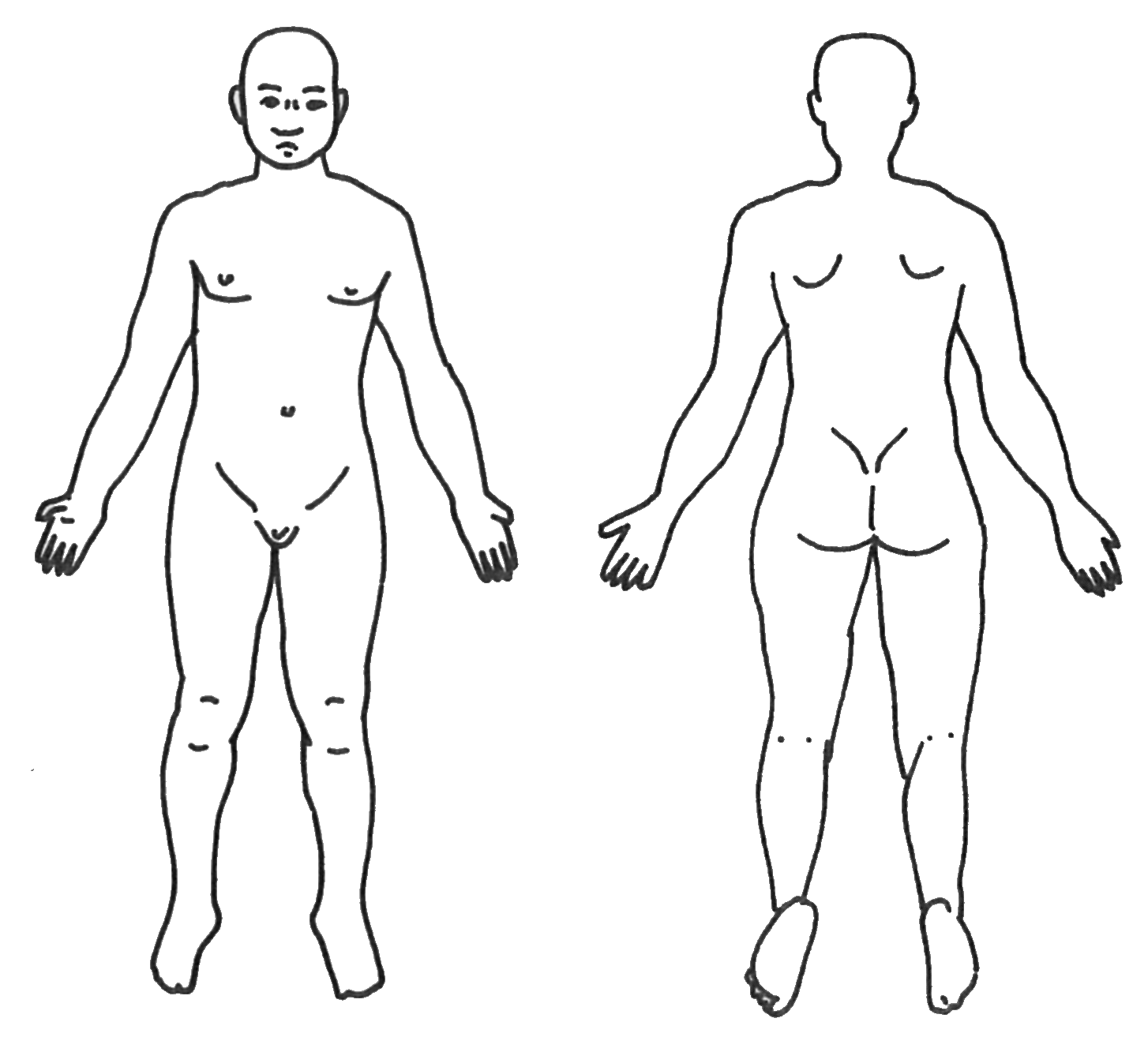
1. 協調運動

鼻指鼻試験： 手回内・回外試験： 踵膝試験：

1. 感覚系

　触覚：　　　　　　　　痛覚： 　　　　　　　　振動覚：

（鈍麻や消失、または過敏な領域があれば図示）　　足趾位置覚：



1. 起立・歩行

Romberg徴候： 片足立ち：

通常歩行： つぎ足歩行：

1. その他（髄膜刺激徴候［項部硬直・Kernig徴候］、自律神経症候などの有無）
2. 臨床経過のまとめ：（病歴を1行程度で簡潔に）

神経診察所見のまとめと予測される障害部位：

鑑別診断

上記10．のまとめを踏まえ、可能性の高い疾患から順に8つ以上挙げる

|  |  |
| --- | --- |
| ① | ② |
| ③ | ④ |
| ⑤ | ⑥ |
| ⑦ | ⑧ |

鑑別に必要な検査・画像と結果，今後必要な検査などについて考察

画像や病理のスケッチなど

|  |
| --- |
|  |

最終診断

|  |
| --- |
|  |

入院後の経過、治療、現在の状況など

|  |
| --- |
|  |

参考文献

|  |
| --- |
|  |

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

・担当患者以外で、興味深かった入院症例と学んだ内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 患者の年・性 | 診断 | 学んだ内容 |
|  |  |  |
|  |  |  |

・外来見学で興味深かった症例と学んだ内容

　木曜午前（担当：　　　先生）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 患者の年・性 | 診断 | 学んだ内容 |
|  |  |  |
|  |  |  |

　金曜午前（担当：　　　先生）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 患者の年・性 | 診断 | 学んだ内容 |
|  |  |  |
|  |  |  |

このレポートフォームは右記のURLからダウンロードできます．http://ncu-shinkeinaika.jp/

形式のずれや多少の変更は問題ありません。図や表の部分は手書きで構いません。